

祝！創立周年

市立小学校／市立保育所

山家小学校、二日市北小学校、京町保育所が創立から節目の年を迎え、記念行事が行われました。

》150周年 山家小学校

- 明治8年(1875年)開校
- 児童数 138人(令和7年5月1日現在)



式典の中で早野 年博 校長は「本校の教育目標は山家を愛し、人間性豊かでたくましく生きる力をもった子どもの育成です。豊かな自然や歴史、地域のもの・ひと・ことを生かしたふるさと学習を推進しています。たくさんの地域行事や登下校の見守りなどしてくださる地域の人たちがいます。山家の子どもたちほど地域に愛されている子どもはいないと自負しています。これからも子どもたち一人ひとりが自分のよさや可能性を最大限に発揮して成長できるよう支援していきます」と話しました。



児童が育てた「人権の花」ひまわりからとれた種を、来場した人たちに手渡しました。



大空へ！気球体験

実行委員会が、子どもたちに自分が住み、育つ山家区や山家小学校を上空から眺め、記憶にとどめて地域に誇りをもってほしいという思いから気球体験を行いました。体験した児童たちは地上に向かって笑顔で手を振り、感動を語り合っていました。

オープニングセレモニー

卒業生である瀬戸口 祐也さんによるバリトンリサイタルが行われ、6年生と一緒に「ふるさと」を歌いました。式典では会場全員で校歌を斉唱しました。



記念公演

地域の郷土芸能で市の指定無形民俗文化財である「山家岩戸神楽」の記念公演が行われました。



》50周年 二日市北小学校



- 昭和50年(1975年)開校
- 児童数 526人(令和7年5月1日現在)



オープニングセレモニー

記念ムービーが上映され、学校の歴史を振り返りました。50年のあゆみの中で、人と人のつながりの大切さや温かさを感じられる時間でした。



式典の中で末継 浩久 校長は「開校以来、人権・同和教育を基盤にすえ、子どもたち一人ひとりの自己実現をめざす学校教育を推進してきました。その結晶こそが二日市北小学校人権宣言であり、その下で、子どもたちには豊かな心が確実に息づいています。今後もその歩みを継承し続けます」と話しました。

》50周年 京町保育所



オープニングアクト

京町解放子ども会による和太鼓



- 昭和50年(1975年)開所
- 定員 60人



じいちゃん、ばあちゃん、ありがとう

50年のあゆみをスライドショーや京町支部女性部による紙芝居で振り返り、保育所設立に込められた思いと意義を確認し、人権に対する思いをより強く確かなものにしました。

式典の最後には、京町解放保育所のうたを職員、園児、京町支部女性部全員で斉唱しました。

園庭に遊具を寄贈

50周年を記念して、子どもたちが親しみ遊べるように、保護者会から小屋型の遊具が寄贈されました。

